

西東京事業所

建物諸元(2025 年 1 月現在)

所在	東京都西東京市	
主用途	データセンター	
敷地面積	16,533 ㎡	
	【1 号棟】	【2 号棟】
延床面積	16,964 ㎡	16,740 ㎡
階数	地上 4 階、地下 1 階	地上 3 階、地下 2 階
竣工年月	2012 年 7 月	2020 年 10 月
事業者・所有者	キャノンITソリューションズ株式会社	
URL	https://www.canon-its.co.jp/	

主な評価項目

I 一般管理事項

・事業部門、CSR 推進部門と合同で毎月 CO₂ 削減会議を開催し、事業所電力負荷に合わせて、運用方法及び省エネ対策案の検討を実施

II 建物、設備性能に関する事項

・高効率熱源設備、空調設備、電気設備の導入
・フリークーリングの導入

III 運用に関する事項

・BEMS(Building Energy Management System)を活用し、熱源機器等のエネルギー分析を実施して、高効率な設備運用を実施

【事業所の概要】

キャノン IT ソリューションズは、データセンターを中心に IT システムの企画・設計・構築から運用・保守までシステムライフサイクルをワンストップでご提供しております。西東京データセンターはお客様のニーズに合わせた多様なサービスをご提供します。

- ・環境に配慮したグリーン DC
- ・高度なセキュリティ施設
- ・冗長化された回線環境

などの高品質なインフラ並びにグローバル基準の運営品質により、24 時間 365 日の安定稼働を実現しています。

【事業所における環境負荷低減の取組】

■1. 空調機の運転周波数適正化

空調機の稼働状況を分析、変更を重ね、データセンター事業において多くを占める空調機消費電力量の大幅削減に成功しました。

○効果予測

- (1)ラックのブランクパネル装着率を向上し、冷気と暖気の分離を強化することで、サーバ室内のエアフローを改善する。
- (2)空調機の稼働周波数制御の動作特性により、設定を最適化することで、空調機ファンの稼働周波数(回転率)を抑える。

○実績検証

- (1)ブランクパネル装着率向上により、冷気と暖気が混ざる環境を改善し、空調機ファンの過剰な回転を抑え効率化した。
- (2)、各空調機の負荷実績を日ごとに集計、分析を繰り返すことで、サービスレベル(室内環境)を維持しながらも、運転周波数/回転率を低減した。

上記の結果により空調機消費電力量を大幅に削減したことで CO₂ 排出量を抑え、環境負荷低減を実現しました。

■2. フリークーリングの活用

2024 年 12 月～2025 年 3 月の冬季期間において、フリークーリングにより、2024 年度排出目標の約 0.6%の CO₂ 排出量削減効果がありました。

■3. 「ゼロエミッション東京」への協力

様々な熱源、空調の改善対策を実施することにより全体で削減義務開始から約 25%の CO₂ 排出量削減を実現し、保有した全クレジットを東京都へ寄付しました。

事業所外観写真



取組のイメージ図

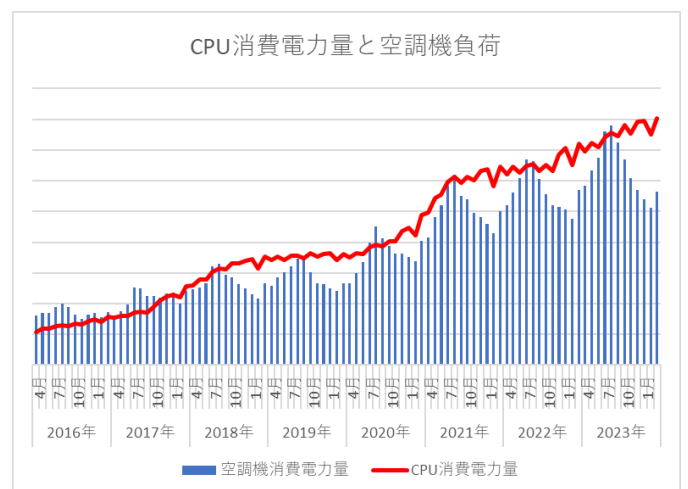


図 1. CPU(IT 機器)と空調機の消費電力量推移